

交通安全かわら版

令和 5 年 3 月
茨城県警察本部交通総務課

No. 9

ライト切り替えによる交通事故防止（令和5年2月末）

県内では令和5年2月末現在で、交通死亡事故が18件発生しており、そのうち約7割の12件(66.7%)が夜間に発生しています。

また、夜間に発生した交通死亡事故のうち、5割の6件は人対車両の事故です。このうち4件は、車両がハイビームを活用したり、歩行者が反射材を着用していたりすれば事故を回避できた可能性があります。

運転する際は**早めにヘッドライトを点灯**し、対向車や先行車がいなければ**上向きに切り替え**ましょう。

早朝や夜間に徒歩や自転車で出かける際は、**反射材を積極的に活用**しましょう。

ヘッドライトは早め点灯とこまめな切り替え

3月のライト点灯目安時間 午後5時00分

ロービーム(約40m)



ハイビーム(約100m)



ロービームでは40m先に立っている人の足下しか照らしていません。時速60キロで走行していた場合、人だと認識できたときにはブレーキを踏んでも間に合わない可能性が高くなります。ハイビームを活用し、上向きに出来ないときは速度を控えましょう。

歩行者や自転車は反射材を着用



You Tubeにて交通事故防止啓発動画公開中！
ぜひご視聴ください！

今すぐアクセス
↓↓↓

